

決してあきらめず たたかろう国民と

共同し、政治を変えよう



維新政治に終止符を！
広がる住民との「一点共同」

5月の住民投票で否決された「都構想」を11月のダブル選での争点にしようとする橋下・維新の会の動向に怒りが集中しました。「橋下市長の政治手法に同調した組合事務所裁判の高裁での不当判決。最高裁での逆転勝利にはダブル選でまともな市長の選出を」（大阪市労組）、「維新行政で男女

平等は明らかに後退した。ダブル選で退場を」（婦人部）、「大阪市水道の民営化は民間企業を儲けさせるだけで、住民への行政責任を放棄するもの。他労組とも一点共同でダブル選勝利を」（公企評）、「住民投票の結果は、橋下・維新による公務と民間、住民の分断攻撃を乗りこえた歴史的勝利。共同の輪をさらに拡大して維新政治にピリオドを」（府職労）と、ダブル選勝利への決意が相次ぎました。

また、維新型市政が継続する泉佐野からは「市政転換はならなかったが、府労委闘争で6件中5件で勝利命令を勝ち取った。闘いの場が広がるが引き続き奮闘する」との力強い決意が述べられました。

賃金削減は許さない
同一労働・同一賃金を

賃金闘争では「維新市長のもとでも決してあきらめず、人勧の4月週及を実施させた」（守口）、「保育士の給与改善では連合労組の組合員にも運動が広がり、市側提案を修正させた」（大阪市労組）、「秋季年末闘争で全正規職員に昇給を勝ち取り、任期付短時間職員の一時金支給月数を正規職員と同じにした」（寝屋川）、「学童保育指導員支部が低賃金・過重労働の実態を訴え続け、賃金アップや休面での前進を勝ち取った」（茨木）などの報告や、「大阪府最賃審議会が非正規職員の低賃金の実態を報告した」（公務公共一般）と、賃金底上げを求める発言がありました。

「ダブル選」に勝利して、維新政治に終止符を

大会は冒頭、7月に亡くなられた元執行委員長である前田仁美さんへの黙祷を行い冥福を祈るとともに、遺志を必ず受け継ぐことを大会参加者全員で誓い合いました。あいさつで大原執行委員長は、平和と民主主義が脅かされているもとで安倍内閣がすすめている「戦争する国づくり」を必ずストップさせ、11月に行われる大阪府知事選・大阪市長選に勝利し維新政治に終止符を打とうと訴えました。同時に、私たち自治体労働組合の役割は重要であり、大会で職場を基礎とした職場づくり、要求闘争と政治闘争の統一をみんなで団結して前進させ奮闘しようとして訴えました。



「数は力！」
要求実現へ仲間を増やす

「7年ぶりに保育士が採用され、ねばり強い取り組みで市職労加入が実現」（松原）、「加入対象者をしぼり、細やかな接触を積み重ねて加入につなげたい」（豊中）、「組合加入と共済加入をセットで訴えた。対話の回数を重視し、拡大したい」（東大阪）など

地道でねばり強い活動の報告や、「青年部が『組合幹部は堅い、自分たちで声かけする』と決意、9月にも新規加入があった」（貝塚）、「ほぼ毎月新採があるので常に組合員拡大を意識して職場で声かけをしている」（堺市立病院機構労組）、「要求アンケートをもとに人員不足を追及。採用人員を追

健康で働き続けるために
いい仕事をするために

人員削減・過密労働がますます進む職場の状況で「健康診断が廃止されたが、今後またたかう」（大阪市学童保育指導員労組）、

「労働安全衛生委員会に組合員が参加し職場環境の改善を訴える」（かがやく労組）、「ストレスチェック制度について職場改善につながるよう、労使協議をすすめる」（八尾）「市職労パワハラ対策委員会会で要求書を提出し、管理職に実態把握と対策を求める」（岸和田）などの積極的な取り組みの発言がありました。非常勤職員の雇い止めについては「一般職・非常勤職員の導入で臨時職員の3年雇い止めが撤廃された。引き続き均等待遇実現を求め」（羽曳野）

や、「国保料収納推進員雇い止め撤回裁判で勝利を」（守口）、「維新市政からの転換で、労使関係は正常化のきざしがあるが、非常勤職員雇い止め裁判の取り下げはない、引き続きたたかう」（吹田関連）などの決意が表明されました。

憲法9条を守れ！
「戦争法案」を廃案に

「戦争法案」で緊迫する国会情勢のもと、青年代議員からは「若者の未来を戦争で奪うことは許されない。青年部として戦争法案反対を呼びかける」（枚方）、「中央行動や国会前行動に参加し、歴史的転換点にいと感じた。戦争への国づくりを担わされたくない。学習を深め宣伝行動に参加したい」（府職労）と、平和への熱い発言が相次ぎました。

さらにNPTニューヨーク行動には青年組合員が多く参加し、帰国後に各単組での報告会や原水禁世界大会への参加、青年部活動に積極的に取り組むなどの成果が多くなると報告されました。

2016～17年度の大阪自治労連の役員

▶執行委員長 荒田功（東大阪市職労）▶副執行委員長 中島早登司（寝屋川市職労）／小山光治（大阪府職労）／田所賢治（大阪市労組）／丹野優（堺市職労）▶書記長 市本逸也（枚方市職労）▶書記次長 丹羽野和夫（吹田市職労）▶執行委員 鴻村博（本部）／山本桃代（大阪府職労）／藤原法子（枚方市職労）／池尾正（堺市職労）／佐野良二（堺市職労）▶会計監査委員 西田正幸（社保労）／寺田俊一（和泉市職労）／伊場克彦（吹田水労）▶青年部選出執行委員 熊谷一會（吹田市職労）▶婦人部選出執行委員 土田敦子（吹田市職労）▶壮年部選出執行委員 大村清（枚方市職労）▶現評選出執行委員 安田学（吹田市職労）▶公企評選出執行委員 植本真司（堺市職労）▶関連評選出執行委員 仁木将（本部）▶地協選出執行委員・大阪市内 川津匠（大阪府職労）、堺阪南 春崎孝雄（岸和田市職労）、中河内・河南 寺内克憲（富田林市職労）、北河内 西本孝雄（門真市職労）、北摂 浅井久二（豊中市職労）▶特別執行委員 猿橋均（羽曳野市職労）／久保貴裕（本部）／前田博史（吹田市職労）／橋口紀塩（大阪府職労）／小南国治（大阪府職労）／有田洋明（大阪府職労）／川崎隆（本部）／渡辺真千（羽曳野市職労）

また、相次ぐ自然災害への対応では「現業職員の防災への具体的な位置づけの明確化を大阪府と協議する」（現評）との報告がありました。

出席いただいた来賓の皆様（順不同）

日本自治体労働組合総連合書記長 中川悟さん／全大阪労働組合総連合議長 川辺和宏さん／大阪自治労連弁護団代表 豊川義明さん／大阪自治体問題研究所理事長 中山徹さん／日本共産党衆議院議員 宮本岳志さん／明るい東大阪をつくる会 浜正幸さん／近畿労働金庫大阪地区統括本部長 山下博司さん／近畿労働金庫梅田支店支店長 岸本毅さん／機関紙協会大阪府本部理事長 西岡健二さん／大阪自治労連顧問 一法真澄さん、徳畑勇さん、町田豊治さん

大阪府市町村職員共済組合／大阪府市町村職員年金者連盟／日本自治体労働組合総連合共済会／北海道自治労連／自治労連秋田県本部／岩手自治労連／青森自治労連／自治労連福島県本部／自治労連千葉県本部／東京自治労連／自治労連埼玉県本部／長野県自治労連／自治労連愛知県本部／滋賀自治労連／京都自治労連／奈良自治労連／和歌山自治労連／兵庫自治労連／自治労連鳥取県本部／広島自治労連／山口自治労連／徳島自治労連／高知自治労連／自治労連愛媛県本部／長崎自治労連／自治労連近畿地方ブロック協議会／大阪労連共済会／大阪府連・大阪地区協議会・豊能地区協議会・北河内地区協議会・阪南地区協議会・河内地区協議会・東部地区協議会／堺労連／国公労組大阪地区連合会／通信労組大阪支部／国労大阪地本／建交労大阪府本部／自交総連大阪地連／化学一般関西地本／全印総連大阪地連／全国一般労組大阪府本部／大阪府労連／JMIU大阪地方本部／生協労連大阪府連／福祉保育労大阪地本／年金者組合大阪府本部／金融労連近畿地方協議会／全港湾阪神支部／全港湾築港支部／民主法律協会／日本国民救援会大阪府本部／明るい民主大阪府政をつくる会／大阪市をよくする会／日本共産党大阪市議員団／日本中国友好協会大阪府連合会／日本コリア協会大阪／大阪平和委員会／原水爆禁止大阪府協議会／関西労働者教育協会／大阪府保険医協会／大阪府歯科保険医協会／大阪府歯科保険医協会／大阪から公害をなくす会／大阪文化団体連合会／大阪民主医療機関連合会／大阪母親大会連絡会／民主主義と人権を守る府民連合／大阪商工団体連合会／全大阪生活と健康を守る会連合会／大阪のうたごえ協議会／非核の政府を求め大阪の会／安保破壊・諸要求貫徹大阪実行委員会／原発をなくし、自然エネルギーを推進する大阪連絡会／日本科学者会議大阪支部／近畿労働金庫梅田支店／関西共同印刷所／かんきょうムーブ／日本機関紙協会大阪府本部／大阪アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会／大阪憲法会議／新日本婦人の会大阪府本部／京橋共同法律事務所／堺市長 竹山修身／吹田市長 後藤圭二／高槻市長 濱田剛史／豊中市長 浅利敬一郎／茨木市長 木本保平／摂津市長 森山一正／藤井寺市長 園下和男／羽曳野市長 北川剛雄／富田林市長 多田利喜／大阪狭山市長 古川照人／八尾市長 田中誠太／高石市長 阪口伸六／岸和田市長 信貴芳則／泉大津市長 伊藤 晴彦／和泉市長 辻 宏康／貝塚市長 藤原龍男／泉佐野市長 千代松大耕／門真市長 園部一成／寝屋川市長 北川法夫／四條畷市長 土井一憲／枚方市長 竹内 脩／交野市長 黒田 実／能勢町長 山口 禎／岬町長 田代 堯／河内町長 原 明美／河内町長 武田勝玄／大阪府市長会会長 田中誠太／大阪府町村長会会長 松本昌親／大阪府市民局ダイバーシティ推進室長